

柳川郷土研究会
会誌「水郷」付録

すいきょう

瓦版

発行所 柳川郷土研究会
柳川市本城町113-1

発行人 武松 豊

編集責任者 金子俊彦



筑後地区の郷土史会（郷土研究会のを含む）の研究発表会が柳川で挙行されたが、与えられたテーマは「郷土の歴史と町づくり」であった。

当会としては武松会長が担当したが会長の発言の要趣は次の通りであった。「当会は郷土史の研究だけではなく、現在に提案

する事を目的としている」「そのために諸提案を行った」として実績の報告を行い。町づくりとしては美しい柳川の再生を目指し、住民が「わが町はいい町」と言えるようにするのが最終の目的である。美しい町とは、一に美しい心の町 二に美しい文化の町 三に美しい風景の町とした。

しかし、それは目標で現実には教養を失った大人を大人が教育するのは非常に難しい。しかし、高校以下の心は教育によって自由に変わる。柳高は理事長の信念と行動により一大良化をみせている。その生徒達が成長したときに美しい町が現れると思う。長期を展望しつつ努力したいと結んだ。

（土竜）